

広報

# みなみいず

2014

# 5

No.527



～新南中小学校の始まり～  
ご入学おめでとうございます

4月7日、南中小学校で2クラス36名の  
新1年生が入学式を迎えました。



## 平成26年度行政協力員(区長)さんを紹介します

						
石廊崎 小澤正雄	大瀬 菊池國昭	下流 平山 繁	手石 関本宗一	湊 大野良司	青市 鈴木康男	石井 高野 清
						
加納 高野多喜雄	二條 土屋 誠	下賀茂 松本福次郎	上賀茂 鈴木久香	一條 石井千年	蛇石 佐藤 守	平戸 大野總一
						
市之瀬 菊池壽夫	川合野 平井 昇	青野 齋藤八州照	下小野 鈴木 実	上小野 大野 功	岩殿 松井信親	毛倉野 山田昌平
						
差田 外岡孝一	吉祥 津金春信	入間 山本重治	中木 外岡円治	立岩 高木伸雅	吉田 仲尾哲司	妻良 鈴木半造
						
東子浦 中野 保	西子浦 小泉洋一	落居 土田光夫	伊浜 齋藤守正	一町田 長田興宗	天神原 高橋敏明	

地区	区長名	世帯数	今年 の 目 標
石廊崎	小澤正雄	85	防災対策、ジャングルパーク跡地問題と石廊崎の活性化
大瀬	菊池國昭	91	区民の融和と協調、そして団結
下流	平山 繁	120	高齢者に優しい地域づくりと区民相互の助け合い
手石	関本宗一	270	安全な暮らしを確保し、区民の活力を取り戻す
湊	大野良司	393	防災体制の強化および海水浴場の有効活用と景観の維持管理
青市	鈴木康男	240	町道、河川改良工事の促進および交通事故の防止
石井	高野 清	52	町道の安全と住みやすい地域づくり
加納	高野多喜雄	185	区民相互の連帯感の向上
二條	土屋 誠	85	区民相互の融和と親睦
下賀茂	松本福次郎	430	区民の安全と安心、防災意識の向上
上賀茂	鈴木久香	175	区の活動を区民のみならずと共、あたりまえのことをあたりまえにやる
一條	石井千年	72	区民相互のふれあいと助け合いの向上を図り、明るい地域づくりをめざす
蛇石	佐藤 守	24	安全で住みやすい地域づくり、防災関連の整備
平戸	大野總一	16	家族的な明るい平戸
市之瀬	菊池壽夫	75	防災意識の向上、若い世代への環境づくり
川合野	平井 昇	38	助け合いの地域づくり
青野	齋藤八州照	77	里山での暮らしを守り助け合い、次世代につなぐことをめざす
下小野	鈴木 実	80	安全で安心な住みよい地域づくり
上小野	大野 功	64	住み良い地域づくりと環境美化
岩殿	松井信親	14	元気で明るく暮らせる地域づくり
毛倉野	山田昌平	65	町道・河川改良と区内環境美化
差田	外岡孝一	42	健康で明るく区民相互の助け合いの精神と環境美化の推進
吉祥	津金春信	147	区民相互の助け合い、町道・公共施設の整備、環境美化の推進
入間	山本重治	61	地区内の環境整備、美しい海浜をめざす
中木	外岡円治	76	津波避難路の整備
立岩	高木伸雅	27	安全、安心して暮らせる地域づくり
吉田	仲尾哲司	13	町道立岩吉田線の維持、集落周辺の環境整備
妻良	鈴木半造	107	住み良い地域づくり
東子浦	中野 保	51	芸能文化財を活用した観光づくり
西子浦	小泉洋一	85	相互協力による地域の活性化
落居	土田光夫	15	防災対策
伊浜	齋藤守正	76	自主防災の再確認、明るく住みよい地域づくり
一町田	長田興宗	14	環境美化と人に優しい地域づくり
天神原	高橋敏明	31	区内整備、明るい地域づくり

\*世帯数は区に加入している世帯数を示し、住民登録に基づく世帯数とは相違する場合があります。

## 区長を終えて



前 妻良区長  
高橋福生さん

三年間の妻良区長在任中、妻良区民はもとより、行政職員や関係諸氏のご支援、ご指導をいただき、任期を全う出来ましたことを先ず感謝申し上げます。

任期期間を顧みれば、各地区ともに過疎高齢化社会をむかえインフラだけではなく将来の展望など共通の課題が山積しており、区長方々のご苦勞に共感を得ることばかりでした。

また、過疎高齢化の進む地区においては、住

民が力を発揮する自力そのものが衰退し、公の力に頼ることが多く、そこで地区の声を町に、町の声を地区へのパイプ役として、地域住民と間近に接する機会の多い区長の役割が、地域づくりに益々重要になるであろうと痛感致しました。

町づくりの原動力の一環である区長連絡協議会と各区長方々のより良い地区づくりに力強い今後のご活躍を願い、私のお礼とさせていただきます。

# 平成26年度 町の組織案内

総務課	総務係	町長秘書、行政、選挙、人事、条例、行政協力員、情報公開、行財政改革、入札・契約、指名参加申請、建設工事検査、庁舎管理
	財政係	予算・決算、財産管理、公会計改革
防災室	防災係	防災、消防、交通安全、自衛隊、暴力追放、防犯
☎ 62-6211 ☖ soumu@town.minamiizu.shizuoka.jp		

上下水道課	水道係	企業会計、上水道・簡易水道施設の維持管理、水道工事の設計・施工管理、水質検査
	下水道係	下水道工事、クリーンセンター等施設の維持管理、漁業集落排水施設管理
	㈱フューチャーイン静岡支店	検針、水道料金、下水道料金は平成26年4月から委託となりました。
☎ 62-6270 ☖ jyogesui@town.minamiizu.shizuoka.jp		

企画調整課	企画調整係	総合計画、まちづくり事業、定住促進、コミュニティ、バス対策
	情報政策係	広報・公聴、ホームページ、統計調査、消費者行政、基幹情報電算業務
☎ 62-6288 ☖ kikakuc@town.minamiizu.shizuoka.jp		

議会事務局	議会、監査事務
☎ 62-6240 ☖ gikaij@town.minamiizu.shizuoka.jp	

町民課	税務係	町民税、法人町民税、軽自動車税、国保税、入湯税、固定資産税等の課税徴収・督促
	住民年金係	戸籍、住民票、印鑑証明、火葬許可、人権相談、総合案内、国民年金、福祉年金、旅券事務
☎ 62-6222 ☖ cyoumin@town.minamiizu.shizuoka.jp		

教育委員会	社会教育係	社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、芸術文化、青少年健全育成、男女共同参画、図書館関係
	学校教育係	学校教育、学校施設整備、学校給食、学校会計庶務、幼稚園・保育所事務
☎ 62-0604 ☖ kyoin@town.minamiizu.shizuoka.jp		

健康福祉課	健康係	母子保健、歯科保健、精神保健、予防接種、健康増進事業（各種がん検診、健康教育、健康相談）、患者輸送バス、保健協力委員
	国民健康保険係	国民健康保険（給付）、後期高齢者医療、特定健診
	福祉介護保険係	民生児童委員、介護保険、老人・母子・障害・児童福祉、生活保護、災害救助、日赤、共同募金、子ども手当、母子・こども医療
	地域包括支援センター	介護予防事業、介護予防給付、高齢者総合相談、権利擁護事業
☎ 62-6233 ☖ kenfuku@town.minamiizu.shizuoka.jp		

町民課 清掃センター (湊1696)	生活環境係	環境、公害、生活排水、犬の登録、ごみ処理
	清掃係	ごみ処理、清掃対策、焼却施設維持管理
☎ 62-0508 ☖ cyoumin@town.minamiizu.shizuoka.jp		

会計室	会計係	町公金の収納・支払い、県収入証紙の売捌
☎ 62-6220 ☖ kaikei@town.minamiizu.shizuoka.jp		

建設課	管理係	公共土木施設管理、占用、境界立会、都市計画、建築確認、町営住宅
	建設係	公共土木、漁港・農林施設設計施工管理、災害復旧事業、急傾斜
☎ 62-6277 ☖ kensetsu@town.minamiizu.shizuoka.jp		

## 新規採用職員 (4月1日付)

職員になりました。よろしくお願ひします。



企画調整課  
主事  
菊池 貴文



町民課  
主事  
久保田 怜那

産業観光課	商工観光係	商工、観光、町営温泉施設管理、緑化、国立公園、観光施設整備事業
	農林水産係	農林水産振興、松くい虫、鳥獣保護、駆除、治山、農業委員会、水田転作
☎ 62-6300 ☖ sankan@town.minamiizu.shizuoka.jp		

## 退職者 (3月31日付)

山本信三・大野 寛・山田昌平・藤原富雄  
外岡玲子・大森好子・桑原久美江・平野三千代

# 特定健康診査 自分の健康状態をチェックしましょう

町では、南伊豆町国民健康保険に加入する被保険者の方を対象に、生活習慣病予防に重点を置いた「特定健康診査」を下記の日程で実施します。糖尿病、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病は重症化すると医療費が高額になり、被保険者の経済的な負担の増加や国保の財政状況の悪化を招きますので、受診率アップにご協力をお願いします。

- **対象者** 40歳から64歳までの町国民健康保険加入者  
\*対象者の方には、5月に受診券、質問票を郵送します。
- **負担金** 500円
- **日程**



検診日	受付時間	対象地区	会場
6月23日(月)	13:00 ↓ 14:30	石廊崎・大瀬・下流	役場 湯けむり ホール
6月24日(火)		湊	
6月25日(水)		手石・青市	
7月9日(水)		加納・差田・入間・中木・吉祥	
7月10日(木)		蛇石・平戸・市之瀬・青野・川合野 下小野・上小野・岩殿・毛倉野	
7月19日(土)		下賀茂・上賀茂・石井・二條・一條	
7月22日(火)		立岩・吉田・妻良・東子浦・西子浦 落居・伊浜・一町田・天神原	

指定日以外でも受診できますので都合の良い日にご来場ください。

65歳～74歳の町国民健康保険加入者、75歳以上の後期高齢者医療制度加入者は8月下旬から9月中旬に各地区を巡回して健康診査を実施する予定です。(日程は8月頃広報します)

## 社会保険の被扶養者の方へ

社会保険(全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合等)に加入している被扶養者の方も上記日程の会場で特定健康診査が受診できます。

- ①受診券を用意(加入している社会保険等が発行したもの)
  - ②賀茂医師会へ予約(☎27-1907)\*受診日の2週間～1か月前までに予約してください。
  - ③質問票、採尿容器が賀茂医師会から送られてきます。
  - ④受診券、質問票、採尿容器、保険証、自己負担金を持って予約した会場へお出かけください。
- \*自己負担金は加入する社会保険により異なります。  
\*国民健康保険、後期高齢者医療制度加入者と同様に8月下旬から9月中旬にも特定健康診査を実施しますので今回受診できなかった方はご利用ください。(日程は8月頃に広報します)  
\*ご不明な点は加入している社会保険へお問い合わせください。

## 大腸がん検診

特定健康診査と同時に大腸がん検診を実施します。今回は40歳から64歳までの方へのご案内です。対象の方には5月に問診票、採便容器を郵送します。なお、65歳以上の方については、8月下旬から9月中旬に実施します。(日程は8月頃広報します)

- **対象者** 40歳から64歳までの方
- **負担金** 400円 \*ただし国民健康保険加入者は無料(国民健康保険が負担)
- **日程** 上記特定健康診査と同じ  
\*受診希望の方で問診票が届かない方はご連絡ください。  
\*がん検診は社会保険の方も受診することができます。

問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

# 下田警察署地域安全推進員

下田警察署管内（下田市・南伊豆町・河津町・東伊豆町・松崎町・西伊豆町）では、97人の地域安全推進員が各地域の交番・駐在所と協力して防犯活動を行っています。

## 青色防犯パトロールとは？

青色回転灯をつけた車が町中を走っているのを見かけたことがありますか？平成16年12月1日から運用が開始された新しい形の自主防犯パトロールです。青色の回転灯を付けた車でパトロールし、地域の安全を見守る活動です。



## このような防犯活動をしています！

- ・青色防犯パトロールをはじめとする子どもの見守り活動
- ・金融機関やスーパーにおける振り込め詐欺被害防止活動
- ・海岸線のパトロールや広報による車上狙い防止活動
- ・フェスタ南伊豆など催し物会場での各種犯罪防止活動など



弓ヶ浜海水浴場にて、稲取高校ボランティア部と協働し、車上狙い防止キャンペーンを実施



マックスバリュ下賀茂店で振り込め詐欺防止キャンペーンを実施

## 南伊豆地区の地域安全推進員のみなさん

### 下賀茂駐在所管内

氏名（地区）			
渡邊 勉一（上賀茂）	鈴木 和子（石井）	清水 秀樹（一條）	渡邊 芳男（下賀茂）

### 湊駐在所管内

佐藤 寛（湊）	長池 孝（湊）	猪又 永成（湊）
---------	---------	----------

### 青野駐在所管内

加藤 石根（市之瀬）	山本 篤（市之瀬）	渡邊 宜亮（青野）
------------	-----------	-----------

### 石廊崎駐在所管内

外岡 秀人（差田）	鈴木 喜代孝（入間）	高野 克宏（中木）
-----------	------------	-----------

### 三浜駐在所管内

高川 長久（子浦）	齊藤 実（伊浜）	清田 扶作夫（妻良）
-----------	----------	------------



問合せ 下田警察署管内防犯協会 ☎ 27-2766

# 石廊崎ジャングルパーク跡地 利用計画策定ワークショップ通信

最終号

問合せ 南伊豆町企画調整課

☎62-6288 FAX62-1119

E-mail: kikakuc@town.minamizu.shizuoka.jp

ワークショップも3月25日で最終回を迎えました。提言内容の最終確認を行い、町長へ提言書を提出しました。

## 提言内容の最終確認

今まで検討してきたことを利用構想案としてまとめ、内容の確認をしました。構想案に添付する「利用構想図」についてもそれぞれのエリアの位置について最終確認を行い決定しました。



## 町長への提言



ワークショップの最後の大事な仕事、町長への提言書の提出です。ワークショップメンバーの代表数名が基本コンセプト、利用構想案10項目をそれぞれ読み上げ町長へ提言、メンバーの臼井寛志さんが町長へ提言書を提出しました。

## 利用構想案・利用構想図

ワークショップメンバー全員で作成した利用構想案および利用構想図です。

コンセプト：誰もが行きたくなる石廊崎！！

伊豆半島の先端で大自然を活かした環境教育、家族で楽しむ遊びや食など、いろいろな場を提供し、360°オーシャンビューの大絶景と日の出、日の入、星空で感動を与える自然公園とする。



ジャングルパーク跡地	冬の西風から身を防げて、小さい子どもがかけっこできたり、音楽イベントなど多目的に利用できる芝生広場を造る。
	家族で遊べるアスレチック、海に向かうジップラインを設置する。
	3 S (sunrise, sunset, star) が観られる360°展望台を整備し、絶景を見渡せるスポットとする。
	ジオパーク、環境教育及び資料館関連施設を整備する。
	石廊権現、熊野神社をパワースポットとして認識し、そこで結婚式が開催できるようにする。
石廊崎集落	遊歩道を拡幅し、上と下を繋ぐ乗り物を導入し、お年寄りも気軽に灯台へ行けるようにする。
	地域住民が主体となった石廊崎B級グルメで集客し、体験活動でゆっくり過ごし、民宿で宿泊できるようにする。
その他	売店・体験施設が入った海の駅兼駐車場を備えた施設を整備する。
	遊歩道からも景観を楽しめるように、白水城址に桜を植樹する。
	自然環境と調和したプライベートビーチを整備する。

# 梅本町長の ミニ集会

〔災害ボランティアコーディネーターの会分〕

町長が、町民の皆様のところに出向いて、まちづくりに資するための提言・提案等をお伺いする「ミニ集会」を開催しています。  
皆様からいただいたご提言・提案等の一部をご紹介します。

**意見** ■町民には高齢者や災害弱者が多い。社会福祉施設の数を増やせないか。ベット数が足りない。

**回答** ■特別養護老人ホームの整備について準備を進めている。また、短期入所（ショートステイ）についても併設する計画だ。

**意見** ■当会員内には防災士が2人しかいない。増やしてほしい。

**回答** ■防災士を増やさなくても、2人の方が講座等を実施することで、十分な防災知識の向上が図れるのでは。また、役場にも4人の防災士がいるので、出前講座などで利用してほしい。

**意見** ■健康福祉センターを建設する際には、施設を大きくしてほしい。

**回答** ■保健、福祉、介護が一体となった体制で、町民生活を支援できる施設としたい。機能・規模等は、検討委員会を立ち上げ協議する。

**意見** ■当会の活動拠点である武道館が使用不能となった場合、各地からのボランティアを受け入れる別の場所が確保できない。中央公民館跡地を駐車場として、元幼稚園等を避難所として活用できないか。

**回答** ■幼稚園の活用は、耐震の問題などから難しい。郷土資料館の活用はどうか。また、状況にもよるが、中央公民館跡地の利用は可能だと思う。

**意見** ■災害備蓄品を準備している人は少ない。民間企業や各種団体と災害協定を締結しておけば、災害時に食料や風呂等の供給が受けられるのでは。

**回答** ■現在、マックスバリュ、セイジョーとは災害協定を締結している。今後も、必要性のある団体等との協定を検討する。

**意見** ■町の避難所マップを庁舎ロビー等に掲示してほしい。また、避難誘導看板についても、当会で作製した物があるので使ってほしい。

**回答** ■防災室に伝える。看板についても、各地区自主防災会に使用の有無について確認する。

**意見** ■12月1日の防災訓練で、黄色いリボン作戦を実験的に行ったが、結果はどうだったのか。

**回答** ■好評だったと伺っている。次回は、消防団と連携したリボン作戦を実施したいという意見もあった。詳細については、今後確認する。

**意見** ■観光トイレがとても汚い。観光客が使用するのに恥ずかしい。

**回答** ■トイレ清掃者と連絡をとり、掃除を徹底させる。

## 受付中 梅本町長のいつでもどこでもミニ集会

**対象者** 原則として町内にお住まいで、2名以上のグループ

**申込方法** 開催する2週間前までに総務課総務係まで申し込みを行ってください。

**開催場所** どこへでも出向きます。（自宅や公民館など）

### 注意事項

- ①皆さまの希望日時に合わせて日程調整をしますが、職務等の都合上、ご希望に添えない場合もあります。
- ②まちづくりに資するための提言・提案等を受けるものであるため、要望はご遠慮願います。
- ③内容によっては、その場で回答できない場合もあります。
- ④申込内容によっては、ミニ集会をお断りする場合もあります。

問合せ 総務課総務係 ☎62-6211

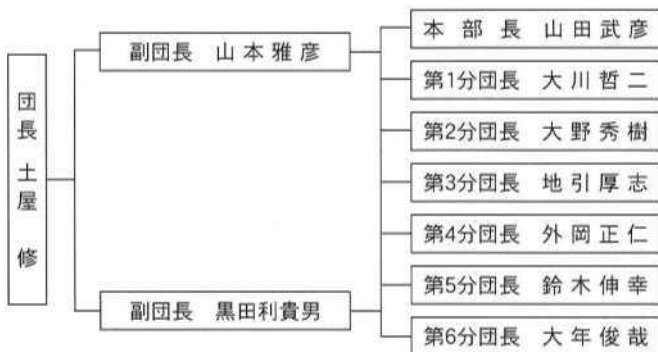


新入団員を代表して宣誓する小林徹行さん

## 地域を守る消防団の入団式

4月1日、役場湯けむりホールで、平成26年度南伊豆町消防団入団式が行われました。今年度の新入団員は18名。土屋修団長から辞令交付を受けた後、新入団員を代表して第4分団第3分隊の小林徹行さんが力強く宣誓しました。

### 今年度の消防団役員の紹介



大年俊哉 外岡正仁 大野秀樹  
山田武彦 鈴木伸幸 地引厚志 大川哲二



山本雅彦 土屋修 黒田利貴男

## 親子交通安全キャンペーン



初めての授業を受けている新一年生たち

4月7日、南伊豆東小学校では入学式後、新一年生とその父母を対象とした交通安全教室が行われました。新一年生は下田警察署交通指導員のお話を、楽しみながら熱心に聞き入っていました。

## 巡回診療の開始



診察を受けている様子

河津町にある伊豆今井浜病院が、4月から伊浜と天神原の2地区を医師が定期的に巡回する外来診療を開始し、地域住民の医療確保が図られました。

町内の空き家物件を募集しています。「売りたい・貸したい」という所有者の方は、お気軽にご連絡ください。

問合せ 企画調整課 ☎62-6288

## 今月のおすすめ

## — 新着図書案内 —



「行人坂の魔物」  
町田徹著／講談社  
買収、乗っ取り、債権飛ばし…明和の大火以来の凶事の地、目黒・行人坂。この地で発展した目黒雅叙園は数々の経済事件の舞台となってきた。



「冬の昂」  
あさのあつこ著／光文社  
たった独りで人の世を生きる男には、支えも、温もりも、励ましも無用だ。武士と遊女の心中は、恋の纏れが、謀か。己に抗う男と情念に生きる女。



「不屈の春雷(上下)」  
牧久著／ウェッジ  
「新幹線の父」十河信二、激動の生涯。関東軍参謀・石原莞爾との出会い、日中戦争の拡大を阻止せんと、東条内閣の打倒に奮迅する。



「約束の海」  
山崎豊子著／新潮社  
海上自衛隊潜水艦部隊の若き士官を襲う過酷な試練。その父は昭和十六年、真珠湾に出撃して…。時代に翻弄され、時代に抗う、父子百年の物語。



「日中「再」逆転」  
近藤大介著／講談社  
テロの続発、シャドーバンキングの破綻、そして賄賂をなくすとGDPの3割が消失するというほどの汚職拡大…中国パブルの崩壊は起こる！



「燃える家」  
田中慎弥著／講談社  
この世を動かす絶対的な力とは、暴力か、権力か、性の力か？人間の悪に対して神は何をなすのか？現代日本の罪と罰に挑む。



「熱く生きる」  
天野篤著／セブン&アイ出版  
日大医学部を卒業後、どこかの医局にも属さず、ひたすら腕を磨いてきた心臓外科医が、2012年2月、天皇陛下の心臓バイパス手術を執刀した。



「水軍遙かなり」  
加藤廣著／文芸春秋  
信長秀吉家康に仕え、九鬼水軍を維持した九鬼嘉隆、守隆親子の活躍を描く海上歴史小説。隠居した家康の夢に賭けた守隆が見たものは。



「夏を赦す」  
長谷川晶一著／廣済堂出版  
後輩の不祥事で阪南大高野球部の甲子園へ続く道は突然に閉ざされた。彼らは自分たちの夢をドラフト二位で日本ハムに指名された岩本勉に託す。



「ぎやまん物語」  
北原亞以子著／文芸春秋  
秀吉、ねね、お茶々、お江、尾形光琳、赤穂義士、田沼意次、シーボルト、新撰組、彰義隊…。南蛮渡来の鏡が照らし続けた江戸三百年の歴史。

わたしの絵本体験	松居 友
「昔はよかった」と言うけれど	大倉 幸宏
伊勢神宮と三種の神器	新谷 尚紀
大統領の執事の涙	ウィル・ヘイグッド
変わる中国	朝生晴一郎
「家族」難民	山田 昌弘
液晶画面に吸いこまれる子どもたち	下田博次他
脳の疲れをとるストレッチ	美野田啓二
おいしいかわいいいちさいパン	吉永麻衣子
相も変わらずきりぎり舞い	諸田 玲子
その峰の彼方	笹本 稜平
家族の見える場所	森 浩美
おとなの背中	鷲田 清一
疑惑	Fr.デュレンマツト
誰も知らないわたしたちのこと	シモーナ・スパロコ

## 平成25年度の利用状況

平成25年度の利用状況をお知らせします。

- ①図書館の利用状況 59,257冊
- ②配本所の利用状況 3,710冊
- ③団体貸出状況 8,563冊  
(認定子ども園・保育所・小中学校他)

また、図書館を利用された方の延べ人数は12,334人、登録された方は1,127人でした。

1日平均約50人の方が来館され、240冊の本が利用されたこととなります。

## 図書館のコピー料金について

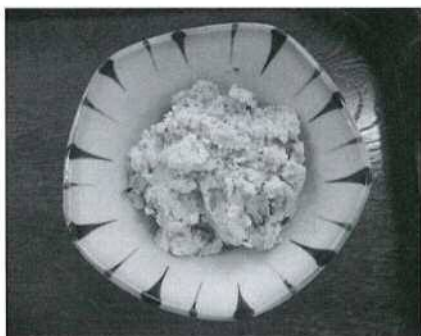
5月1日より、図書館のコピー料金について下記のとおり変更になります。

- 白黒コピー 1枚 10円
- カラーコピー 1枚 30円



## 健康レシピ

### かんたん洋風おから



#### ここがポイント!

- ・野菜はベーコンの油で炒めるので、油カットができます。

なずみかい  
南豆味会（健康づくり食生活推進協議会）  
問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

▷ 材料 / 4人分 ◁ (1人分エネルギー170kcal、塩分1.1g)

ベーコン……………40g  
玉ねぎ……………120g  
しめじ……………80g  
にんじん……………40g  
おから……………160g  
牛乳……………300ml  
塩……………小さじ1/3弱~1/2  
(味をみながら調整)  
こしょう……………少々

▷ 作り方 ◁

- ①ベーコン、玉ねぎ、しめじ、にんじんは粗みじん切りにする。
- ②フライパンを熱し、①の材料を加えてよく炒め、おからを入れ、さっと炒めたら牛乳を加え、塩・こしょうをし、ひと煮立ちさせて混ぜながら煮る。水分がなくなったら器に盛り付ける。



南伊豆町地域おこし協力隊

## 地域おこし奮闘記



これからよろしくお願ひします!!

三浜地区の地域おこし協力隊に2名が任命されました。



松原淑美隊員 田中洋介隊員

南伊豆町に引っ越してきました。  
みなさんよろしくおねがひします!

#### 田中洋介隊員

三浜地区の地域おこし協力隊となりました、田中洋介です。これから子浦地区を拠点に、地域に貢献できる活動をしていきたいと思っています。トレッキングや海のレクリエーションなど、アウトドアを通じて三浜地区の魅力を発信するお手伝いをすると共に、フィールドの保全と美化に努めてまいります。また皆さんに土地の歴史や風習を伺うことで、より深くこの地域を理解したいと考えております。どうぞよろしくお願ひします。

#### 松原淑美隊員

地域おこし協力隊員として三浜地区の活性化に携わることになりました。地域の方々には、ゴミの出し方や地域のルールなどを親身になって教えて頂いています。

南伊豆町の海や山は比べものにならないほど自然豊かで絶景で、そして空気がとても澄んでいておいしいです。この素敵な自然、そして温かな地域の方々の魅力をいっぱい他の地域へ発信し、一人でも多くの方が町に訪れるお役に立てるよう微力ながら頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

# お知らせ

## いきいきウォーキング 参加者募集

～初夏の西伊豆シーサイドウォーキング～

日時 6月5日(木) \*荒天中止  
6:30 受付(ふるさと公園)  
7:00 バスで出発  
8:45 ウォーキング開始  
安良里-浮島海岸(約9km)  
17:00 ふるさと公園着、解散

参加費 2,500円(バス代、保険料等)  
当日集金します。

※昼食・飲み物は各自持参。

申込方法 所定の申込用紙にご記入  
いただくか、ハガキに①住所②氏  
名③年齢④電話番号をご記入の上、  
下記宛てに投函してください。

募集締切 5月23日(金)

募集人数 35名(先着順)

※定員をオーバーした場合は、南伊豆  
町民を優先とさせていただきます。

申込み・問合せ

南伊豆町下賀茂315-1

教育委員会 ☎62-0604

## 高齢者のグループ活動を 支援します

社会福祉協議会では、地域で高  
齢者の介護予防や生きがいづくり  
のために活動している住民ボラン  
ティアグループに対し、活動費の  
助成や勉強会、交流会などを実施  
し活動の支援を行います。

### グループの条件等

- ①月1回以上開催すること
- ②65歳以上の方が概ね10名以上参  
加していること
- ③地区の公会堂等を会場にすること
- ④営利活動や宗教活動は禁止

問合せ 社会福祉協議会

☎62-3156

南伊豆町宣伝部長  
「いろう男爵」



## 健康福祉センター建設 検討委員会委員の募集

町では、町民の健康推進、福祉  
向上を目的として健康福祉センタ  
ーの建設を目指しており、町民・  
議会・行政の協力体制による基本  
構想の素案を作成するため、「南  
伊豆町健康福祉センター建設検討  
委員会」を設置し、次のとおり公  
募による委員を募集します。

公募人数 2人(検討会議に出席し、  
基本構想素案を作成します。)

### 応募条件

- ①本町の住民基本台帳に記録され、  
引き続き1年以上本町に居住し  
ている方
- ②年齢が満18歳以上(高校生を除  
く)の方
- ③町議会議員、町職員、附属機関  
または各種委員会の委員でない方

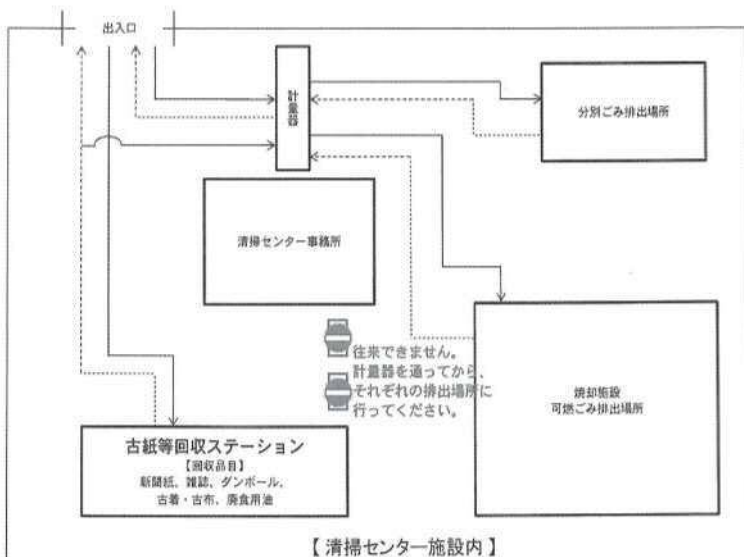
問合せ 健康福祉課

☎62-6233

## 清掃センター内に古紙等の回収ステーションを設置します。

町民の方の資源物排出の利便性を向上し、回収の促進を図るため、清掃センター内に常設の回収ステーションを設置し、新聞紙、雑誌、ダンボール、古着・古布、廃食用油の回収を行います。

### ■回収ステーションの設置場所



開設日 5月12日(月)

受入日 清掃センター直接搬入受付日

### 受入時間

月曜日～金曜日 8:30～15:00(祝日除く)

上記を除く直接搬入受付日 8:30～11:00

### 回収品目

新聞紙、雑誌、段ボール、古着・古布、廃食用油  
※清掃センター直接搬入受付日程表をお持ち  
でない方は、役場町民課窓口または清掃セン  
ターで配布しています。

回収ステーションに上記の回収品目を出す  
場合は、料金はかかりません。計量器を通ら  
ず、直接回収ステーションに出してください。  
(回収ステーションには、上記の回収品目以  
外のものを出すことはできません。これまで  
どおり、計量器を通して、それぞれの排  
出場所に出してください。)

問合せ 町民課 清掃係 ☎62-0508

## 下田メディカルセンター(SMC)へ通院する高齢者の方へ

下田メディカルセンターへの通院に要するバス料金の一部を助成する制度を今年度も実施します。

### 助成対象者

- ①南伊豆町に住所があり、申請日において満65歳以上で生活保護世帯でない方
- ②上記①の方が通院する際に付き添う方で、バスを利用する方（1名に限る）

### 助成額

1回の通院に要したバス料金の半額を助成します。なお、1回の通院のバス料金が2,000円を超えた場合は、バス料金から1,000円を引いた金額を助成します。

**申請手続き**（平成25年度に申請された方も利用する場合は、再度申請が必要）健康福祉課にて申請を受け付けます。

審査の上、『平成26年度 南伊豆町高齢者通院バス料金助成証明書』を発行します。

**申請に必要な物** 印鑑・保険証

**請求** 高齢者通院バス料金請求書に助成証明書を添えて請求してください。

**問合せ** 健康福祉課 ☎ 62-6233

## 「ふるさと納税」ありがとうございました!

みなさまからの貴重なご篤志に応えるため、大切に使います。平成20年8月11日にスタートした南伊豆町「ふるさと納税」制度について、25年度の成果をお知らせします。

	寄附件数	寄附金額
平成25年度	612件	6,007,000円
累計	698件	12,222,000円

**問合せ** 企画調整課  
☎ 62-6288

## 姉妹都市だより 長野県塩尻市

### 第47回 木曾漆器祭・奈良井宿場祭

6月6日（金）から8日（日）までの3日間、塩尻市楯川地区では、第47回木曾漆器祭・奈良井宿場祭が開催されます。毎年県内外から多くの観光客が訪れる、本市の初夏を代表する観光イベントの一つです。

漆器祭は、国の重要伝統的建造物群保存地区である木曾平沢地区を中心に、市内の漆器店約180店舗において、漆器職人の精魂込めた銘品や逸品の大展即売を行います。

宿場祭では、奈良井の宿場内で、メインイベントである「お茶壺道

中」が、8日（日）正午から行われます。江戸時代、徳川家に献上するお茶を、京都から江戸まで運んだ格式高い道中行列を、時代衣装とともに再現したものです。古の姿が残る木曾路の風情を楽しみに、ぜひお出掛け下さい。

**問** 塩尻市商工会議所

☎ 0263-52-0258



5月は、軽自動車税、介護保険料、国民年金保険料の納付月です。

## 戸籍の窓

### 赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
湊	堀 百花	2.25	直也・英恵
下流	平山 愛奈	2.26	嘉一・友美
吉祥	岡村 唯愛	3.1	雅人・恵美
下小野	山之内 瑤	3.5	伸仁・美也子
二條	山本 仁	3.18	智之・明世

### 結婚お幸せに

地区	お名前(旧姓)	婚姻日
西子浦	土屋善明・真由美(宮坂)	3.8
入間	外岡大輔・孝美(山本)	3.10
吉祥	萩原信一・由記(服部)	3.25

### お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
下流	谷 枝茂	95	3.3
上賀茂	渡辺鉄也	43	3.3
大瀬	菊池佐代子	86	3.8
大瀬	野田恵利	50	3.10
湊	山田 剛	79	3.15
手石	白井ちさ子	82	3.16
吉祥	渡邊ヨシ子	92	3.19
平戸	大野慶吾	81	3.22
落居	土田源吾	87	3.28
東子浦	山田いま子	86	3.31

平成26年3月1日から3月31日までに届出のあったもの(敬称略)

## 人の動き

(4月1日現在)

世帯数 3,956世帯

人口 8,992人(-24)

男 4,275人 女 4,717人

----- (3月中) -----

転入 49 転出 66

出生 6 死亡 13

※住民基本台帳の改正(平成24年7月9日)により、外国人も含まれています。



## まちの人

静岡県からの派遣交流職員です

土屋 有 一 さん  
細 萱 宏 樹 さん

今年度、南伊豆町教育委員会に配属された土屋有一といいます。松崎町に住んでいます。これまで平成5年度より南伊豆中学校に7年間、平成22年度より南中小学校に4年間勤務させていただきました。自分の教員人生の約半分を南伊豆町で過ごしたことになり、その中で多くのことを学ばせていただきました。これからは、その恩返しの思いも込めて、町内の学校を訪問させていただきながら、各学校の先生方の力になれるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。(土屋)

南伊豆町の皆様、こんにちは。静岡県職員との併任という形でこの4月から産業観光課にて勤務することとなりました「ホソガヤ」と申します。南伊豆町の気候は県下で一番温暖、そして住民の方は県下で一番温かい心をお持ちだと伺っております。そんな温かい心に甘えることなく、自分に厳しい気持ちを持って、この素晴らしい町「南伊豆町」を、皆様と共に盛り上げていけるよう、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。(細萱)

## 健康一口メモ

### 介護予防でいつまでもハツラツと！

南伊豆町では、毎年65歳以上の方を対象に介護予防のためのアンケート（基本チェックリスト）を行います。介護予防とは、早期に心身の状態（脚力・口の働き・栄養状態など）を知り、早期に対応することで介護が必要な状態になることを予防し、いつまでも元気で健やかな生活を送ることです。

回答いただいた「基本チェックリスト」をもとに運動やもの忘れ予防などの介護予防教室のご案内をします。楽しみながら介護予防に取り組みましょう。

問合せ 健康福祉課 ☎ 62-6233

## スマイルキッズ



ガくと  
毛倉野 長嶋 岳人 くん（1歳6か月）

「いつも元気いっぴいの岳人君、  
いっぴい遊んで、強い子に育ってね。」

## 広報みなみいず 5月号

発行日/平成26年5月1日  
発行/南伊豆町 編集/企画調整課 印刷/㈱栄協  
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1  
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119  
ホームページ  
<http://www.town.minamizu.shizuoka.jp/>

### 編集後記

今年度から広報みなみいずの担当となりました。皆さんに親しまれ、読んでいただける紙面を目指し努力していきますので、よろしくお願いいたします。

あ

広報みなみいずは、再生紙を利用しています。